

2007年度第2回連合理事会議事要録

日 時：2007年8月7日（火）17：00～19：30

場 所：統計数理研究所 新館2F 特別会議室

出席者：理事（五十音順）：岩崎 学，岡太彬訓，鎌倉稔成，北川源四郎，白旗慎吾，田栗正章，
馬場康維，水田正弘、矢島敬二

委任状：山口和範

2007年度連合大会実行委員会委員： 谷崎久志

議事

1. 2007年度連合大会について（報告事項）

下記の報告があった。いずれも順調に進んでいるとの報告である。

1) 企画委員会報告

狩野 裕連合大会企画委員長による資料（資料1-1）に基づき、狩野企画委員長に代わり、北川理事長が報告した。

講演申し込み総数 290。8月2日に大会プログラムを公開。

2) 連合大会事務局報告

今野良彦連合大会事務局長による資料（資料1-2，1-3）に基づき、今野事務局長に代わり、北川理事長、谷崎実行委員会委員が報告した。

発表件数は企画セッションを含めて 279 件。（企画委員会報告と異なる）

3) 連合大会実行委員会報告

谷崎久志連合大会実行委員会委員より、資料（資料1-3、1-4（当日追加））に基づき大会について報告があった。

2. 2008年度連合大会および連合大会運営会議について

1) 篠崎信雄2008年度連合大会実行委員長、より送付された資料（資料2）に基づき、北川理事長より進捗状態について説明があった。概要は下記の通り。

日時：2008年9月8日（月）～13日（土）

場所：慶應義塾大学矢上キャンパス理工学部

実行委員会メンバーについては委員長に一任することとした。

2) 企画委員会について

- ・企画委員長を清水邦夫氏（慶應義塾大学）に依頼する。
- ・企画委員については、連合大会に参加の各学会から2名程度推薦をすることとした。
- ・企画委員推薦は次回理事会までを目安にする。
- ・既に決まっている学会がある。

日本計量生物学会（岩崎 学（成蹊大学），折笠秀樹（富山大学））

日本統計学会（勝浦正樹（名城大学），宮田 敏（癌研究会））

3) 大会事務局について

- ・連合大会に参加の各学会から事務局要員を2名程度推薦する。
- ・推薦期限は2007年度大会終了時。

4) 連合大会についての各学会の対応

・共催で参加を表明した学会

応用統計学会，日本計量生物学会，日本行動計量学会，日本統計学会

・協賛する学会

日本分類学会

・検討中の学会

日本計算機統計学会

5) 主催学会の表現

大会の主催学会の表現に日本行動計量学会から提案があり、「共催」という言葉を使うこととした。ただし、昨年同様、「主催」という言葉を使う必要があるという学会がある場合は、「主催：複数の学会名、共催：日本行動計量学会」というような表現を取る可能性もある。

3. 連合規定の見直し

北川理事長より、下記の説明および提案があった。

1) 統計関連学会連合規約・組織の問題点について説明（資料3-1）

2) 規定の見直しの提案（資料3-2）

4. 新規事業の検討

新規事業についてフリートーキングを行った。

5. その他

理事の数名からなるワーキンググループを作ることとした。

1) 規程検討ワーキンググループ

メンバー：田中勝人、馬場康維

検討事項：規程の見直し

2) 事業検討ワーキンググループ

メンバー：岩崎学、岡太彬訓、水田正弘

現在ある事業検討委員会のメンバーの一部にも声をかける

検討事項：事業、将来計画